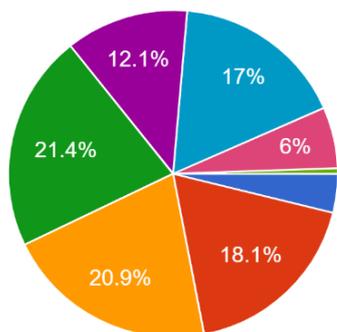


揖斐郡教育研修センターだより 8月1日(金)R7 揖斐郡教育会夏季研修 生成 AI 活用研修のまとめ

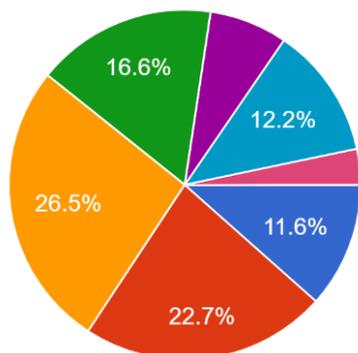
(1) アンケート集計より (抜粋)

① 生成 AI について説明できますか。

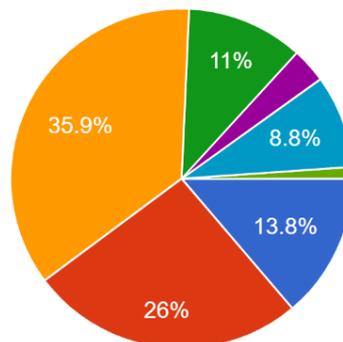


- とても思う
- まあ思う
- 少し思う
- 普通
- やや思わない
- あまり思わない
- 全く思わない
- 不明 (わからない)

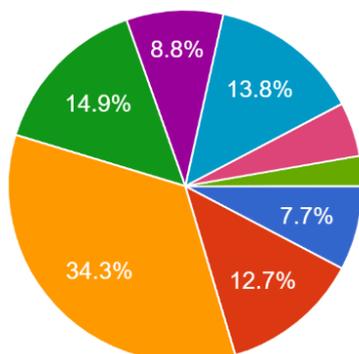
② 生成 AI を趣味や個人研究として使ってみようと思う。



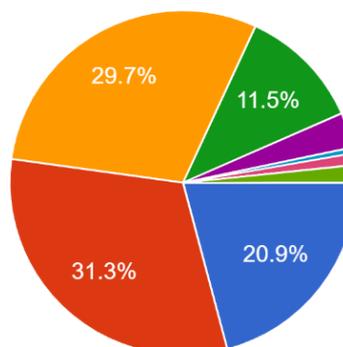
③ 生成 AI を教材開発などに役立てたい



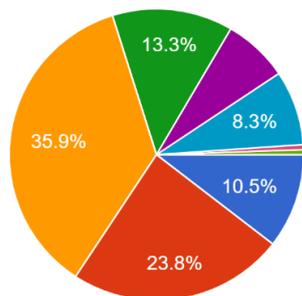
④ 生成 AI に関する授業を実践してみたい



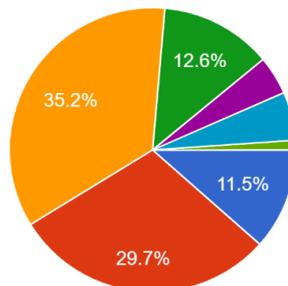
⑥ 生成 AI を校務に活用することに賛成である



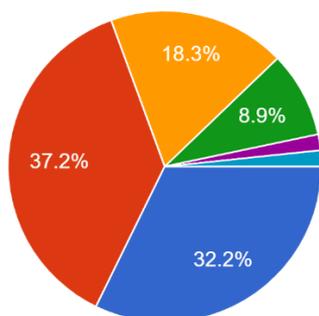
⑦担当教科の学習指導に生成A I を活用することに賛成である



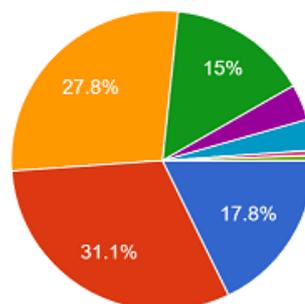
⑧教材開発に生成A I を活用することで教材研究の負担が減ると思う



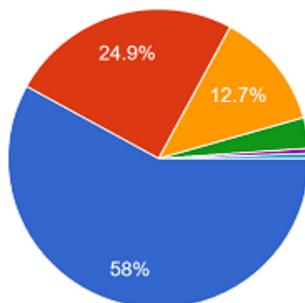
⑨生成A I のメカニズムは教師も知っておいた方がよい。



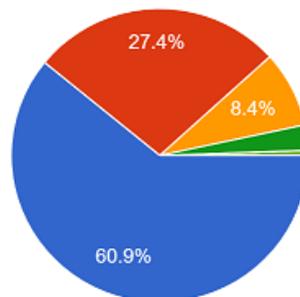
⑩生成A I について継続的に研修を受けたい



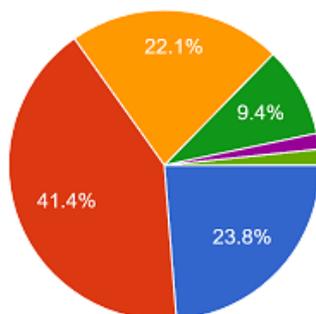
⑪生成A I を中学生が使うためにモラルやシチズンシップ教育が必要だ



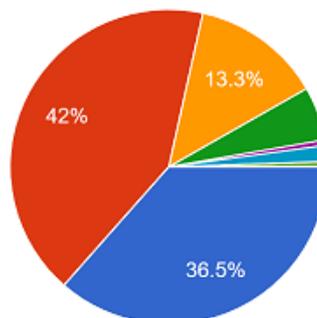
⑫保護者等への注意が必要である



⑬生成A I はかしこい



⑭生成A I の影響力は大きい



令和7年度生成AI研修のまとめ

研修を受講して生成AIに関して感じていること、思うことについてポジティブ、ネガティブなどどちらの意見や感想でも構わないので自由に書いてください。

- 使って慣れることが大切だと思います。生成AIを使って教材研究や教材を作る研修ができるとういことです。
- 一言入れるだけで数秒で返信が返ってくるので便利な反面、子供が使うのは怖いとも感じました。全ての情報を調べることですぐに出てくるので考えないのではないか、出てくる情報をすべて信じきってしまうのではないかという不安もあります。でも便利な点が多いので使ってみたいと感じました。
- 最近生成AIを使うようになりました。写真を加工してみたり、文章の書き方の参考にしてみたりなどの活用をしていました。自分だけで楽しんだり、参考程度に使用するなら良いと思います。例えば、誰かが描いた絵を学習させて自分が描いたように偽ったり、使用する側のモラルがないと危険なものだなと感じています。上手に活用するためにも生成AIの使用方法を学ぶ機会が必要だと思いました。
- 現状がとてもよくわかった。今後どんどん成長していくため、安易な活用に走らないよう、常に注意をしていきたい。
- 便利でありながら利用する人間のモラル、知識、批判的思考が必要不可欠だと思う。今回はじめてアプリを入れてやってみた。びっくりすることもありながら、え??ということもあった。どう利用するか?が大事。でもやっぱり人と人から、文献から、講義から、など自分で学び考えることが何より大切だと思いました。
- 教師より生徒の方が知識や技能があり、指導するためにはこちらが早く正しい知識を得たいと思います。
- 生成AIは思考をしてくれるよいものだと分かったけれど、自分で考える力がある程度無いとすべてを鵜呑みにしてしまう危険性があることが実感できてよかったです。
- 授業、作業の効率化の具体的な方法が知りたくなりました。研修などに積極的に参加して、たくさん情報を得たいと思います。
- 生成AIの基本的なことについてよく分かりました。間違っただけで情報も紛れていることがあることから、利用したあとに情報の吟味が必要になってくるということが分かり、自分も気をつけていきたいと思いました。
- 生成AIをうまく活用することは今後必須だと感じます。活用方法や知っておくべき危険について、今後さらにアップデートしていきたいと思いました。
- 生成AIは、今年の4月頃から趣味や仕事でも使っていました。もっと生成AIに興味をもちました。これからもっと使いこなせるようになりたいです。
- 生成AIの話題が出てから数年たちますが、自分自身はやったことがなかったので、今回の研修により、多くの使い道、利点、欠点などが分かったので、個人でも使ってみようと思いました。
- 初めて生成AIの研修を受けました。生成AIについて、まだまだ分からないことばかりで、分からないからこそ思い込みで、危険だと勘じてしまうことが多いと、自分自身を振り返ることができました。
- 学校からの課題に生成AIが使われたときに、教師側が見抜けないことがありそうで心配です。それに対応できるようになりたいです。
- プロンプトを入れるとすぐに文章や画像ができて、とても便利だと思いました。教員の業務の時間短縮に利用できそうだと思いました。授業の中で使う場合にどのように利用するのいいのかを考えてみたいです。
- どのように活用していくかは、とても重要であると感じました。子どもや教員のためになる活用方法について知ったり、実際に使ったりしていきたいと思いました。
- 偏見やマイノリティ不透明さなど、倫理的・人権的な問題には使う側の正しい判断が必要。自分で



常に認識や、判断力を学んでいきたいと思いました。

- 仕事の効率はかなり良くなると思う。間違っただけを鵜呑みにしてしまう危険性があるので、頼りきってしまうと思考力、創造力、表現力等が身に付かなくなるのではないかとこの危険があるのでそれを踏まえて活用していきたい。
- 生成 AI についての知識なく受講しました。苦勞なく画像や曲を創ることができることに感動しました。苦勞することによって磨かれるべき、人間本来の力がなくなってしまうのではないかとも思ひ、心配になりました。通常速度では処理することができないタスクを処理する場合のお助けアイテムとして活用する程度に留めておきたい技術だと、個人的には感じました。
- AI はとても便利なアイテムではあることが、よくわかった。使い手の力量如何によって便利なものとなるか危険なものとなるかが決まる。だからこそきちんと研修を受け続け、正しい使い方を伝えられるように研鑽したいと思った。
- 生成 AI を使うことで、教材研究がより深まり、校務の仕事も効率的にできるようになると感じました。
- 生成 AI も正しく活用すれば、作業が効率的になるひとつの手立てだと思いました。児童が今後、年齢を重ねて自由に生成 AI が使えるようになるまでに、情報リテラシーの定着は必要不可欠だと思いました。
- 生成 AI が日々進化していることが分かりました。必要に応じて活用したいと思います。しかし、常に生成 AI について学んでいかないと、間違っただけを児童に伝えてしまうことも分かりました。
- 生成 AI の知識がほぼなく、今回の研修で大変勉強させていただきました。公務作業や教材研究などで利用してみたいと思いました。
- 教材研究について活用できそうだなと感じました。生成 AI から得た情報を活用する時には、その正確性を自身の目で見極め、上手に活用していきたいです。
- 生成 AI を利用したことはなかったのですが、今回の研修を受けて少し身近に感じるようになりました。どんなプロンプトを出すかを考えるのは人間ですし、生成 AI が提示したものが正しいのか間違っているのかを検討するのも人間なので、生成 AI に任せきりにならないようにしていきたいです。
- とても興味深い内容の研修でした。生成 AI は今後必ず社会で活用されるツールであることは間違いないと思いました。
- 事前の動画視聴や、芳賀先生の講義により、漠然としていた生成 AI についての理解が、深まったように感じます。生成 AI をうまく活用することは、業務の負担軽減につながると感じます。ただし、ハルシネーション問題やバイアス問題などにも留意し、最終的には人間が判断して活用することが重要だと思っています。
- 研修の最後にお話があった Google AI 概要について、1 学期末国語の調べ学習で児童より質問を受けました。インターネットで調べ、まず先に出てきた概要をメモした児童から「出典はどう書けばよいですか？」と聞かれたため、出典がきちんと書けるようにサイトを調べて書くよう伝えました。研修の中で AI 概要は間違いが多いとの指摘があったが、そのことは自分自身知らず児童にもきちんと伝えられなかったため、また 2 学期近いうちにきちんと伝えたいと思います。
- 生成 AI が便利なものだからこそ、すべての人が正しい理解と活用方法を知ることが大切だと思いました。教師や児童生徒だけでなく、保護者の方々にも AI のメリットとデメリットを知ってもらうことが必要ではないかと思っています。
- 急速に拡大した AI の活用に教員がついていくことが大切であることが分かりました。学校での利用の仕方をもっと考えていきたいと思っています。
- 便利なことを知りながらも、少しかじるくらいで日常や仕事に活用していませんでしたが、今回研修をして積極的に活用していこうと思いました。その際に、注意点に十分気を付けながら、プロンプトを具体的に教材研究や資料の確認、また授業で児童と活用していきたいと思っています。
- 初めて知ることが多く、驚きました。研修を受けながら実際にダウンロードし、試してみましたが、面白かったです。児童が食いつくのは間違いないと思いました。
- 生成 AI の概要がとてもよく分かりました。今日の講話をベースにこれからいろいろと調べたり、



利用を進めたりしていきたいと思います。

- 生成 AI を使用するとすぐさま音楽が作れたり、絵ができたりとどんどん進化しているなど思いました。正しい情報が判断して使用しなければいけないと改めて感じました。
- 生成 AI を使うことで、業務の効率化が図れる半面、回答そのままではなく、多方面からの検証を行ったうえで使用するなど内容には十分な確認や注意が必要と感じています。
- 生成 AI で音声会話をしたり、音楽を作曲したりすることができるなんて知りませんでした。使い次第では、自分たちの生活を豊かにしてくれるものだと実感しました。情報を鵜呑みにするのではなく、本当に正しいのかどうか批判的な検討をこころがけていきたいです。まだまだ、生成 AI について一部しか理解できていないと思うので、自分でも勉強してみたいです。
- 生成 AI はコンピュータに詳しく使える人だけが使っている印象から、とても身近で誰もが使いやすいことや、判断能力の弱い児童生徒が簡単に使っていることが分かりました。教員がしっかりと学んでデジタル・シティズンシップを育てていかねばと感じました。
- どんなものなのか、よさや課題についてこれまでよく分かっていなかったもので、今回ていねいに教えていただき、生成 AI についていくらか知識が増えました。教師の業務改善に役立つならばぜひ活用したいと思いますが、どう活用できるのかがまだわからないので考えたいと思います。
- 様々な可能性があることを感じました。おもしろいと感じましたが、まだ、自分が授業でうまく活用する場面やイメージがもてないので勉強していきたいです。
- 早く法的な決まりが整うと良いと思う。被害者や加害者にならないようにしながら授業で活用していきたい。そのために研修や自主的に学んでいきたい。
- 今回の研修を通して、生成 AI の便利さと危険性を知ることができました。こちらが質問や依頼に対して、驚くほど速く返答をしてくれるところを目の当たりにして、ものすごい進化を遂げているなど感じました。生成 AI を使えば、学校現場においても業務を短縮できることが多くあるのかもしれないと感じました。一方で、「分数のたし算を分かりやすく教えてほしい」などをお願いして、個別に分かりやすい返答があれば、教員としての仕事はなくなってしまうのではないかという不安も感じました。個別に教えてくれるといった点において、不登校の児童生徒には有効かもしれませんが、生成 AI とだけ会話していると、「自分の言うこと（わがまま）を必ず聞いてくれる」「絶対に怒らない」AI の存在と、感情をもつ生身の人間とのコミュニケーションに差を感じて、ますます引きこもってしまう人も増えてしまうのではないかということも考えました。生成 AI はとても便利なツールですが、使用する人は必ずその危険性を理解したうえで利用すべきだと感じました。
- 研修を受講して、全くわからなかった生成 AI について、少し理解ができ、有効活用することができれば大変便利なものだとわかりました。校務で会議の議事録や授業記録に使ってみたいですが、人間の創造性が AI にとって代わられてしまうのではないかと思い、私たちが生成 AI なるものについて正しく理解し、賢く利用しなければならぬと感じました。
- 知らないことばかりでした。今の世の中を知ることは大切だと思いました。使える知識や、活用例がたくさんあると広まりそうだと思います。うまく活用したいです。
- 生成 AI についての課題や脅威について、今まで漠然としていたものが、先生の話からはっきりしました。今までは、どちらかという脅威しか感じていなかったけれど、可能性の方が大きくなりました。今でも凄いがこれから更にすごい機能ができれば、働きかたが変わる感じました。
- ChatGPT や Gemini ぐらいの知識でしたが、様々な特化した AI があり、それを活用することで、より仕事の幅が広がると感じました。また、作成は簡単だが、作成された情報や使い方が正しいかどうかは、人間が判断することが大切だと感じました。
- まったくわからなかった生成 AI について、具体的な効果と課題を知ることができました。「この分野で使ってみよう。」「まずは、自分で試してみよう。」というような前向きな意識をもつことができました。

生成 AI に関連した今後の「研修」や今後の生成 AI 実践研究について、ご質問、ご要望があれば自由に書いてください。

- 自分が希望する教科などの教材作成や研究を生成 AI を使って行う研修があるとよいです。
- 今後も学んでいきたいと思うので、郡で取り上げていただいととてもよかったです。
- 教育への活用例や実務的な活用についてさらに学べると実践しやすと感じました。今後、デジタ

ルシチズンシップの教育課程への位置づけや、生成 AI 活用の具体例なども学んでいきたいと思いをします。

- 生成 AI を学校現場でどのように使っているかの実践例について知る研修があったり、学校で自由に使えるように環境整備が進むとよいと思いました。
- 教科ごとの活用の研修や教育実践を学べる研修があるとよいと思いました。ぜひ、また機会を得て学びたいです。
- 情報の信憑性などに課題がある中、実際の授業への活用の仕方、働き方改革とどう結びつけていくことができるのかを学びたいです。
- 研修で触れていただいた著作権に関わる課題となる事例などの具体的な事例を今後もさらにお知らせいただくとありがたいです。
- 教科別での使用例についてもっと知る研修などを通して、そこから自分で考えてい期待と思いました。
- 情報モラルの一つとして生成 AI を取り上げた生徒向けの研修があれば知りたいです。
- 信頼度がどれ程進歩しているのかを確認できる研修があってもよいと思います。
- 教材研究に活用してみたいと思いました。
- 生成 AI を使った授業実践を知りたい。実際の授業や職員内での実践例を知りたいです。
- 学校現場における具体的な生成 AI の活用例や「授業実践」「校務の効率化」を学べる研修があると
- 規制を抜けていく生徒は必ずいるので、利用に関わる危険性や指導方法を研修で教えていただけるとありがたいです。
- 教員の仕事の効率化を図る方策について、具体的な事例がわかればありがたいです。
- 実際の授業の中での生成 AI の具体的な利活用例を知りたいです。どんな場面で、どのようなプロンプトによってこういったものが生成され、どのように活用しているのかの実践事例を知りたいです。
- まだまだ研修が必要だと思います。どの教科でどのように活用したのかの実践例の研修を受けてみたいと思います。
- 実際に生成 AI を活用した授業実践や校務について知りたいです。効率的で効果的に活用できるなら、それを広めることで業務の改善につながると思います。
- 今後も芳賀先生に指導いただき、具体例をさらに聞きたいと思いました。
- 実際に文書の検討やアイデアの出し方など、アプリを使用しながら、より有効な活用方法を知りたいし、自分で生成 AI を使って色々やってみたいと思いました。
- 生成 AI の実践を紹介してくれる研修を今後計画していただくとありがたいです。時間割の作成や、指導計画の立案、行事の日程などには、有効に使えらと思います。
- 生成 AI は「学習し成長し変容する技術」であるので、変容に応じて継続的に研修を実施していただき受講したいと思いました。
- アプリを入れてみたものの、それをどう操作するかという点に、まずハードルがあります。直感的に操作することに抵抗や苦手を感じる世代なので…。そんなハードルを取り除く研修があれば参加してみたいです。また、実際の実践事例をもとに、そのメリットと落とし穴的な配慮すべき点等について、具体的に知りたいと思います。
- 何がわからないのかまだわかっていなので、今回の講義の続きがあればぜひ受講したいです。また手元に自分のコンピュータをもって、実際に動かしながら研修したいと思います。
- 技術は日々進化していくので、私たち教師も知識をアップデートしていかなければならないので、今後も研修をしていきたい。今回は初級でしたが、実践できる中級編などがあると嬉しいです。